

WEEKLY NEWS 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ 2011-2012年度

例会日：水曜日
 第1・第2 夜間・18:30～
 第3・第4・第5 昼間・12:30～
 例会場：華月殿 和歌山市屋形町 2-10
 事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23
 サイバーリンクス N-4ビル 2階
 TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
 E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp
 会長：溝落和作 幹事：籠田 弘
 クラブ会報委員長：赤在依美 副委員長：郷間博敏



週報
 通算 1983回
 23号



エッセイ 蝦夷千鳥 ラン科 多年草
 開花期 六月～七月

本日の例会
 1月21日(土)
 11:00～

ロータリング： 四つのテスト
 行 事： IM 第3組
 和歌山ビッグ愛

次回の例会
 2月1日(水)
 18:30～華月殿

行事： 41周年記念例会
 「姉妹クラブの馴れ初め」
 太田豊隆会員

先週例会報告

ゲスト・ビジターはございません。

会場監督 中谷敬子

会長報告

溝落和作 会長



- 新宮RCより災害義援金のお礼状が届いていますので、回覧します。
- ロータリーの友誌1月号に秋の収穫祭が掲載されていますので、お目通しください。
(縦書きP23)
- 2012～2013年度のRIテーマが届いています。テーマ「奉仕を通じて平和を」
- 11月21日(土)ビッグ愛でインターシティミーティングが行われますので、皆様ご参加よろしくお祈りします。

幹事報告

籠田 弘 幹事



- 1) 出席率 11月末 90.2%
12月は多少ダウン気味です、大変寒い時期ですが皆様のご協力を得ましてこのペースを維持したいと思います、よろしくお願い致します。
- 2) 南RCから合同事業の分担金の振り込みがございました。
- 3) 確定申告時の寄付金領収書をお渡ししています、ご確認下さい。
- 4) JC NEWSを回覧致します、ご覧下さい。
- 5) IM当日はクラブジャンパーの着用をお願いします。
- 6) 例会終了後 理事会を開きます、役員 理事の方はご参加願います。

ニコニコ箱

山田さち子会計



溝落君・辻本先生、昨日は大変お世話になりました、ありがとうございます。
 稲葉君・新年のごあいさつ、賀状ありがとうございます、ごぞいませ。
 吉田君・今年も宜しくお願いします。
 古川君・今年もよろしくお願い致します。
 赤井君・初卓話 お願いいたします。
 山田(さ)君・大きな仕事がなんとか済みました。
 胃腸の調子も良くなりました。
 ご結婚記念日お祝い・郷間君。

米山記念奨学会

山田さち子会計

溝落君・皆様 IMに参加よろしく。

ロータリー財団

山田さち子会計

保田君・本日は晴天です。気分が良いです。
 山田(剛)君・辰年生まれの卓話をさせていただきます。
 山本君・早退します。

≪ 表彰 ≫ 米山記念奨学会委員会 和田達男委員長
 第15回 メジャードナー 神谷尚孝会員
 第3回 マルチプル 保田 博会員



≪ロータリアンの10徳≫ ⑧話題が豊富になる。

	ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	東日本大震災 義援BOX
累計	1,406,397	242,000	405,000	11,000	37,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	51名	1/18 33名 64.71%
出席免除会員	2名	12/24 44名 86.27%

○山田剛弘会員



私が生まれた、昭和3年(1922年)頃は大正時代の平和を引き継いだ、戦前最後の良い時代でした、町にはモダンボーイ モダンガールが闊歩し、デパートにマネキンガールが登場し、大相撲の実況放送が開始され、蓄音機がヒット商品となり「波浮の港」「君恋し」等が流行しました、物価は大学卒の給料が70~80円 ハガキ1銭5厘 シボレー4ドアが2495円と言う時代でした、次の辰年は、昭和15年 戦時色が強くなり諸々の統制がしかれました、次の27年は戦後復興の時代 もはや戦後ではないと言われました、39年は東京オリンピック 新幹線開通と日本の国力が回復して来ました、そして 40年代のオイルショック等乗り越え高度成長期に入って行きました、私が会社設立をしたのもこの頃です、そして昭和51年 昭和63年 平成12年の辰年を大きな変動 変革の中で経営に努力して来ました、今 振り返ればこの80年間はほんの一瞬のような気が致します、「辰」と言う字は理想に向かって辛抱強く、かつ慎重に、色々の妨害や抵抗と闘いながら歩を進めて行くという意味があるそうです。

昨年3月11日の東日本大震災、9月の紀南方面の水害、ユーロ問題、超円高と内外共大変な年でした。「災い転じて福となす」と言います。今年はこれらの困難な難しい問題乗り越え、復興して良い年になってくれることを願っています。

.....

○赤井 誠会員



皆さんこんにちは。辰年生まれの会員卓話ということで、本日卓話をさせていただきます赤井と申します。初めての卓話ですので至らない点が多々あるかと思いますが、ご寛大なお心で聞いていただければと思います。

今日はどういう事柄についてお話しさせていただこうと色々と考えましたが、私は新入会員ということもありますので、自己紹介(主に仕事の内容について)と私が携わっている新規事業についてお話させて戴きます。私が働いている会社は和歌山県和歌山市築港に本社がある西村工業(株)という会社です。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、営業内容といたしましては、メインが土木建築工事に伴う基礎工事で杭工事、地盤改良工事、山留工事等を行っております。当会員の中にもお世話になっている方が多数いらっしゃいます。また、土木工事においてはゼネコンとして国交省、和歌山県、和歌山市等から工事を受注しており、橋の橋脚や護岸工事、トンネル工事等の構造物の工事をしております。また、変わったところでは土木建築の耐震診断の現地調査業務、主に橋や建物の耐震調査をコンサルや設計事務所から仕事を頂いております。また、弊社のグループ会社のバルベックステクノ(株)では運送業及び産業廃棄物の中間処理を行っております。また、会社ではなく社会福祉法人弘心会という団体で和歌浦において特別養護老人ホームほうらい苑を運営しております。

また、新規事業として(株)フォーシーズン・ファクトリーという会社を設立し、和歌山県和歌山市滝畑にて産業廃棄物最終処分場を計画しており、現在設置許可を目指して事業展開を行っておりますので「産業廃棄物最終処分場のありかた」ということについて少しお話したいと思います。

現在、和歌山市には産業廃棄物の最終処分場がありません。和歌山県においても2箇所しかありませんし、残余年数がほとんどない状況です。和歌山市及び和歌山県内で日常生活や事業活動から発生するごみの大部分を県外に依存しております。昨年も大規模災害が発生し、処分場の逼迫は全国的な問題であり、先行きは不透明です。このままでは近いうちにきちんとした廃棄物処理が行うことができなくなる恐れがあります。

まずは、廃棄物の発生や、排出抑制を徹底し、それでも発生する廃棄物については中間処理施設による資源化、減量化を進めることが重要です。しかしながら、著しい技術進歩がなければ、現在の廃棄物の減量化や再資源化は限界に近付いております。

そういった状況の中で、廃棄物を適正に処理することは、私たちの生活や産業活動を支える上でも必要不可欠であり、極めて重要であります。一方、産業廃棄物の不法投棄や不適正な処理がしばしば問題になっており、そのことが住民の廃棄物処理に対する不信感を募らせ、処理施設が整備できない状況に繋がり、施設が不十分なために不法投棄が増えるといった悪循環を引き起こしております。また、自区内処理ということが非常に重要で、処分の県外依存、不法投棄等の問題を解決するために和歌山市内に最終処分場の確保が必要だと考えられます。そこで、行政ができずにいて、民間の我々ができることはないかといろいろ考えた結果、同じ考えを持った数人で力を合わせて、和歌山市内に最終処分場を建設しようと頑張っております。

我々が計画している最終処分場は、生活環境に影響の少ない安定型の最終処分場で、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラス陶磁器くず、がれき類、安定5品目を理め立てる計画です。

これらは、雨水等にさらされてもほとんど変化しない安定した廃棄物です。

これらの廃棄物だけでも自区内処理を行えることができれば、和歌山市の財政の改善、地域雇用、不法投棄等、少しでも社会貢献へと繋がるのではなかろうかと考え、日々努力をしております。

以上

○溝落和作会員



私は昭和27年8月27日(1952年)生まれの辰でございます。自分では60歳になるという感覚はまったくありませんし、考えるのもいやであります。人間は成長しませんが、ただ歳だけをとっていきます。辰年生まれの方は山田剛弘さんと赤井誠さんです。山田さんは私より2回り先輩で、赤井さんは2回り後輩です。当クラブで4回り(48年差)の会員がいらっしやいますのは、素晴らしいことです。

私は海草郡野上町(現 紀美野町 町村合併H18年)出身です。クラブ内には野上町出身者は私以外に3名いらっしやいます。堀さん(旧志賀野村出身)、竹中さん(旧東野上村)、赤在さん(旧小川村)私も旧小川村出身です。出身地が一緒の皆様がクラブ内にいてくれるのは大変心強い感じがします。

私は小川保育所(15年前に廃校)～小川小学校～野上中学校卒業まで、野上町で過ごしました。小学校は各学年1クラスでしたが、30名前後の生徒がいて全体で200名程度の生徒がいてましたが、現在は複式学部になっていて、生徒数は全体で10数名程度に減少しています。堀さん出身の志賀野小学校は何年か前に廃校になっています。

高校卒業後、設計事務所に勤務して、昭和56年に独立して設計事務所を開設して現在に至っています。私が19歳頃に市川さんと出会い、それ以来約40年の友人であります。

私の専門職の建築について、当時と比較しますと技術の進歩により格段の差があり、「消えていく職種」もたくさんあり、又「生まれる職種」もあります。例えば木材業などはほとんど壊滅状態ではないでしょうか。外材の安価な輸入、無垢材の使用減少。集成材の普及が原因と思われます。建築関係は不況業種の中に入っていますが、私の設計事務所も生き残りをかけたサバイバルを行っている状況です。消滅しないよう頑張りたいと思います。

ロータリーの友 1月号に 秋の収穫祭～芋掘り体験～ の記事が掲載されました。

ロータリー アットワーク

ROTARY AT WORK



秋の収穫祭

〈和歌山南・和歌山東南RC〉
2クラブ協同奉仕事業として、
虎伏学園の児童生徒、先生計51
人、和歌山大学の留学生8人を
招待し、サツマイモ掘りを行っ
た。「たくさん取れて楽しかつ
たあ」「私の方がいっぱい掘っ
たあ」などと、みんなで見せ合
いながら楽しそうに掘っていた。
会員一同が5月から苗を植
え、真夏に何回も草取りをした
成果に満足し、大豊作に感謝し
た一日だった。
(10月16日 第2640地区
和歌山県)

12月22日(木)0:50~3:45 和歌山放送「ひるドキッ♪紀州路」和歌山南RC担当の「人間万歳」に向井社会奉仕委員長が生出演されました。



11月16日(水)木潮会(和歌山編集責任者会(報道関係)との懇親会が行われました。
参加者:会長・幹事・会報(広報・雑誌)委員長 市内10RC 31名、木潮会 9名



新宮ロータリークラブより台風12号 義援金のお礼状

拝啓 時下ますますご清祥の候、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度九月三日に発生いたしました台風12号による、被災に際しましてご厚情あふれるご支援を賜りありがとうございました。

みなさまから頂いたご厚志は新宮市に義援金として贈らせて頂きました、心より感謝を申し上げます

さて九月三日高知県高知市に上陸した台風12号は、上陸後も大型の勢力を保ったままゆっくりと北上し、当地域に記録的な豪雨をもたらしました。

熊野川の氾濫や崩土により尊い命が失われ、家屋につきましても全半壊・流出・床上浸水が1700棟を越えるという甚大な被害を受けました。

降り続く雨に恐れを感じ、受けた被害の大きさに言葉を失いながらも、皆様の暖かい励ましに支えられ、今日まで復興が進んでまいりました。完全復旧にはまだまだ時間を必要としますが2640地区のみをさきから頂いた「お歳暮」とロータリーの大きき「絆」を支えに新宮ロータリークラブ一同、地域の復興と発展に努力して参る所存です。

本来であれば、もっと早く御礼を申し上げなければならぬところでございますが、略儀ながら本状をもって御礼を申し上げますことをお許しくださいませ。そして、今後ともご指導ご支援を賜りますようお願いいたします。

最後に存りましたが、二六四〇地区の皆様のご健勝を祈念し、重ねて心からの感謝申し上げます。

平成二十三年十二月十九日

和歌山東南ロータリークラブ

会長 溝 落 和 作 様

新宮ロータリークラブ

会長 植 穂

『台北東南ロータリークラブ 創立35周年記念式典』 2012年4月6日(金)、7日(土)、8日(日)

場 所:ピクトリアホテル 台北市中山區敬業四路168號 TEL(02)8502-0007

費 用:ホテル \$4,800-(台湾ドル) 現地で各自精算をお願いいたします。

飛行機(キャセイパシフィック航空) 約70,000円/1人(旅行会社はJTB)

4月6日 関空 集合は9:00、出発11:00、4月8日 台北発16:00 発⇒関空着19:20

☆35周年記念日程

4月6日(金) 18:30~ ウェルカムパーティー

4月7日(土) 観光組・ゴルフ組(北海GCC) 式典は18:30~

4月8日(日) フリー